

# 文学教養講座

主催 中央市立玉穂生涯学習館

## 演題「白磁の人 浅川巧という奇跡」

講師 江宮隆之さん（作家）

### 【講師 江宮隆之氏より】

今年2025年は、様々な出来事の節目の年です。「昭和100年」であり「太平洋戦争の敗戦80年」。そして「日韓国交正常化60年」でもあります。日韓基本条約が結ばれたのは、昭和40年（1965）6月22日でした。これによって、やっと明治43年（1910）8月の「日韓併合条約」が55年ぶりに失効となったのです。

日本と韓国（朝鮮）の間にあった不幸の種は取り除かれましたが、今もなお両国の間には「不信任」や「憎悪」までもが一部には残されています。それでも、私たちは両国を愛した一人の日本人を持っています。それは、『白磁の人』の主人公「浅川巧」という、奇跡ともいえる存在です。浅川巧は、現在の韓国でも日韓両国の友好に寄与した人物として評価されています。10年前には日本の中学校教科書にも登場しました。

日韓の国交正常化60年という今年、改めてもう一度、浅川巧という人物について考えてみたいと思います。そして、これまであまり語られてこなかった浅川巧の他の側面についても触れたいと思います。

日時 令和七年六月十四日（土）

時間 午後一時三十分～三時（受付 午後一時～）

場所 玉穂生涯学習館 二階視聴覚ホール 定員一八〇名

◎玉穂生涯学習館の駐車場が満杯の場合は、道向いにある玉穂支所裏側の駐車場を御利用ください。正面は、児童館利用者の駐車スペースになっています。利用することはできませんので、お気を付けください。

◎事前申し込みは不要です。

※問い合わせ先 230-7300

### 【講師紹介】江宮隆之（えみや・たかゆき）

山梨県生まれ。作家。山梨日日新聞記者・東京支社長・論説委員長などを経て独立。『経清記』で歴史文学賞、『白磁の人』で中村星湖賞受賞。『白磁の人』は映画化される。他に作品は『花の歳月 武田勝頼』『天下の雨敬 明治を拓く』『政治的良心に従います 石橋湛山の生涯』『満洲ラプソディ 小澤征爾の父・開作の生涯』など100冊あまり。また「WEB歴史人」などで歴史エッセーを連載中。